

2018年12月期第一四半期 決算説明会

2018年4月25日

LINE 株式会社

免責事項

この文書には、当社の現在の計画、見積もり、戦略及び確信に関して、将来予想に関する記述が含まれております。将来予想に関する記述は、「予測する」、「確信する」、「継続する」、「予期する」、「見積もる」、「意図する」、「計画する」等の用語及びこれらに類似する表現や、将来又は条件を示す「予定である」、「つもりである」、「はずである」、「し得る」、「可能性がある」等の将来予想に関する記述であると特定可能にすることを一般的に意図した表現及びこれらに類似する表現を含みますが、これらに限られるものではありません。これらの将来予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、この文書の日付時点においてのみ有効なものであり、かつ、当社の現時点における計画及び予測に基づくものであります。また、これらの将来予想に関する記述は、様々な既知又は未知の不確実性及びリスクを含んでおりますが、その多くは当社がコントロールできるものではありません。したがって、この文書中において将来予想に関する記述として記載した現時点における計画、予定している活動並びに将来の財政状態及び経営成績は、実際のものとは著しく異なる可能性があります。この文書に掲載されている情報を評価する際は、これらの将来予想に関する記述に過度に依拠することがないように、ご注意ください。また、当社がこれらの将来予想に関する記述を更新する意図がないことも併せてご留意ください。当社に影響を与える可能性のあるリスクや不確実性には、以下のものが含まれますが、これらに限られません。

1. ユーザーを獲得・リテインできるか否か、及びユーザーのエンゲージメントレベルを高めることができるか否か
2. ユーザーのマネタイゼーションを向上できるか否か
3. 新しい市場への参入及び事業の拡張に成功するか否か
4. 世界的なソーシャルネットワーク・サービス市場における競争力の有無
5. 新製品及び新サービスを開発又は獲得し、既存の製品及びサービスを改善し、適宜のタイミングかつ費用効果の高い方法で製品及びサービスの価値を向上させることができるか否か
6. プラットフォーム・パートナーと良い関係を維持し、かつ、新規のプラットフォーム・パートナーを獲得できるか否か
7. 広告主をLINEプラットフォームに引きつけると共に、広告主がLINEに関して支払う広告費の金額を増やすことができるか否か
8. ユーザーの成長率及び当社アプリの使用に関する予測
9. 収益及び収益成長率を向上させることができるか否か
10. 時機良かつ効率的に既存の技術及びネットワークインフラを拡大及び適用することができるか否か
11. 企業及び資産の獲得及び統合を成功させることができるか否か
12. 将来の事業展開、業績及び経営状態
13. 当社事業に係る規制環境
14. 為替の不安定さ並びに外貨建て収益及び費用の割合の変化
15. 事業又はマクロ経済上の状況の変化

本資料に記載した情報はあくまで2018年4月25日時点の速報値であり、その正確性を保証するものではありません。なお、「四半期連結財務諸表及びその注記」は準備が整い次第改めて開示いたします。

2018年12月期第1四半期ハイライト

コア事業

- ディスプレイ広告は、インプレッション増及び広告単価も高水準を維持し、前年同期比81%増収
- アカウント広告は引き続き公式アカウント、LINE@等のアカウントサービスが順調に成長
 - 電話番号照会により公式アカウント未登録でも企業からメッセージ配信機能提供開始

戦略事業

- LINE Pay スマートフォン決済対応箇所 52,000箇所を突破
- 野村ホールディングス株式会社と証券ビジネスを中心とした共同出資会社を設立準備中
- 損害保険ジャパン日本興亜株式会社とInsurTech領域で業務提携
- Clova搭載の外部デバイスパートナー拡大

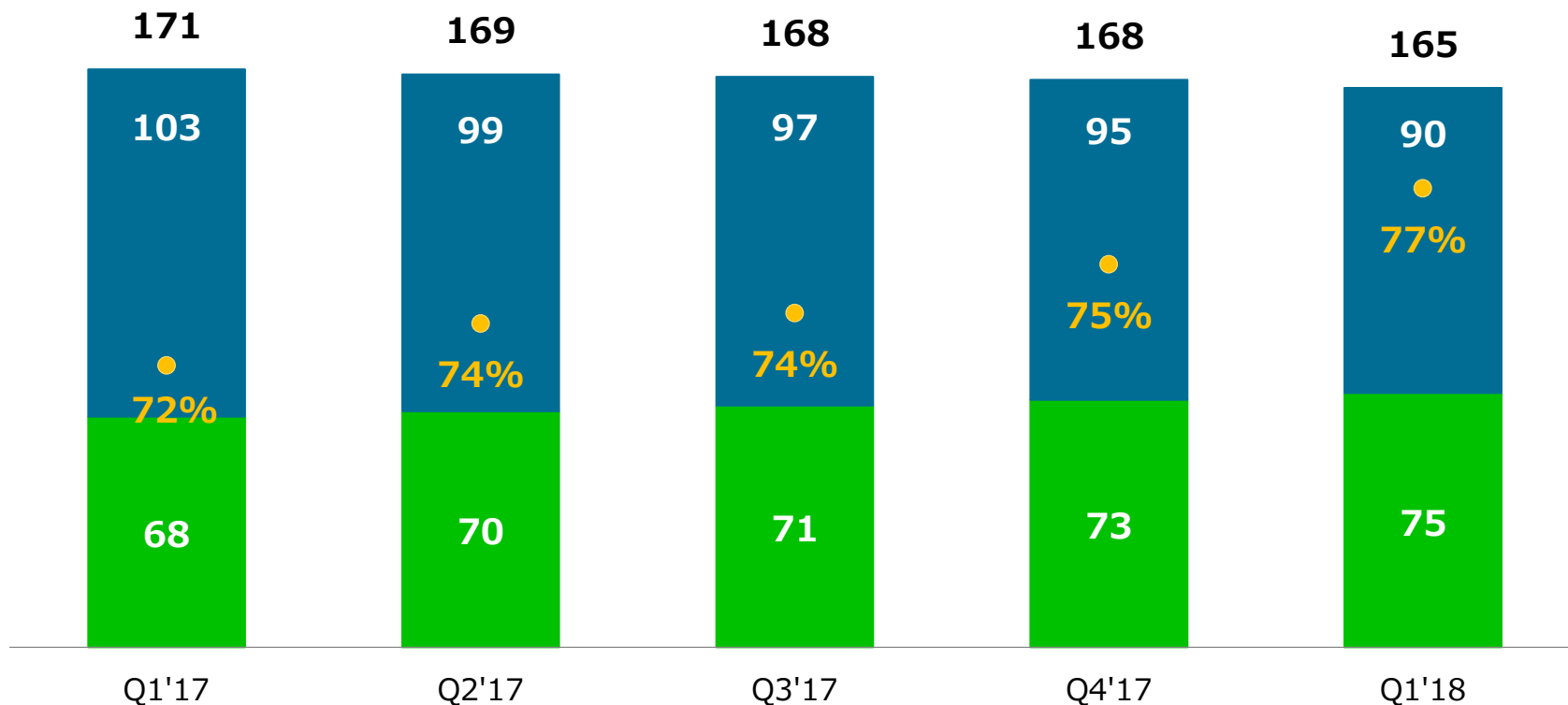
財務

- コア事業及び戦略事業セグメント開示
- IFRS15「顧客との契約から生じる収益」の適用により、主に、広告事業の会計処理変更

月間アクティブユーザー数(MAU) | 主要4カ国

- 主要4カ国のMAUは1億6,500万人、DAU/MAU比率77%
- 日本のMAUは200万人増加、DAU/MAU比率85%

(百万人) ■日本 ■台湾、タイ、インドネシア ●DAU/MAU(%)



セグメントの変更

旧セグメント			新セグメント				
セグメント	サービス		セグメント	サービス			
LINE及び ポータル	広告	パフォーマンス型広告	コア事業	広告	■ ディスプレイ広告 ⁽¹⁾		
		メッセンジャー型広告 (LINE ショッピング・デリマ含む)			■ アカウント広告 ⁽¹⁾		
		ポータル広告			■ ポータル広告		
	コミュニケーション 及び コンテンツ	スタンプ、着せ替え、Call		コミュニケーション及びコンテンツ	戦略事業	その他	■ LINEバイト ⁽²⁾ 等
		ゲーム、マンガ、占い、ミュージック		フィンテック			■ LINE Pay
	その他	LINE Pay、Clova、LINEモバイル LINE Friends、LINE Man、 LINE バイト、等		AI			■ Clova
コマース			■ LINE ショッピング ■ LINE デリマ、LINE Man ■ LINE FRIENDS				
		その他	■ LINEモバイル ⁽³⁾				

(注)上記の各表の「サービス」には、主要なもののみを列挙しております

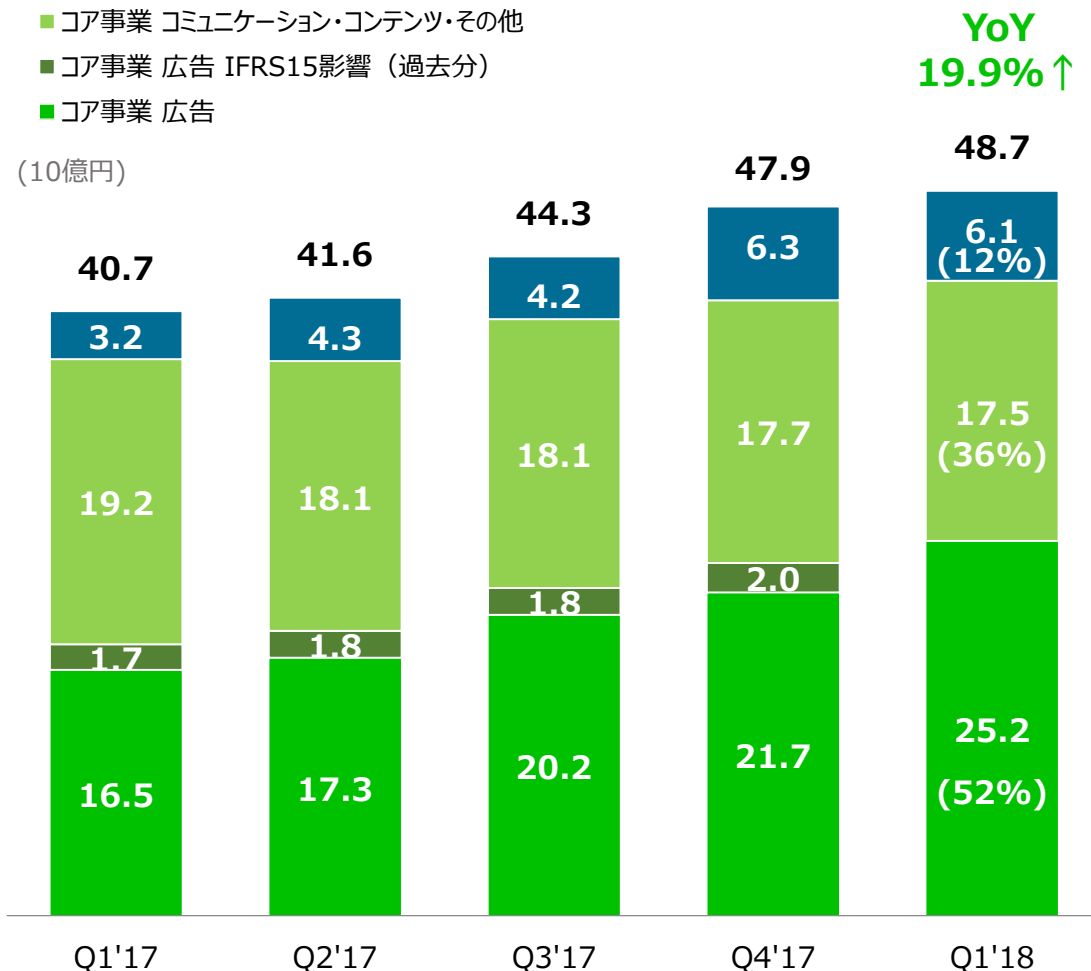
(1)名称のみ変更 (2)第2四半期より連結化 (3)第2四半期より持分法計上

売上収益

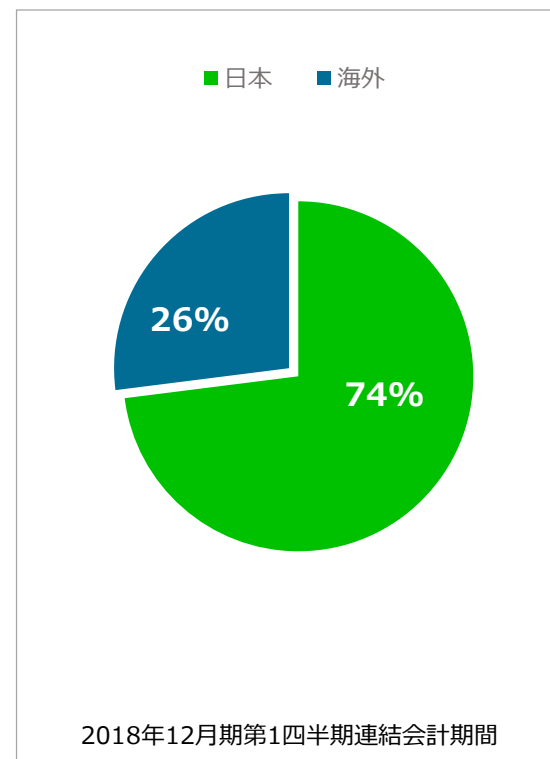
新売上区分による売上収益

- 戦略事業
- コア事業 コミュニケーション・コンテンツ・その他
- コア事業 広告 IFRS15影響（過去分）
- コア事業 広告

(10億円)



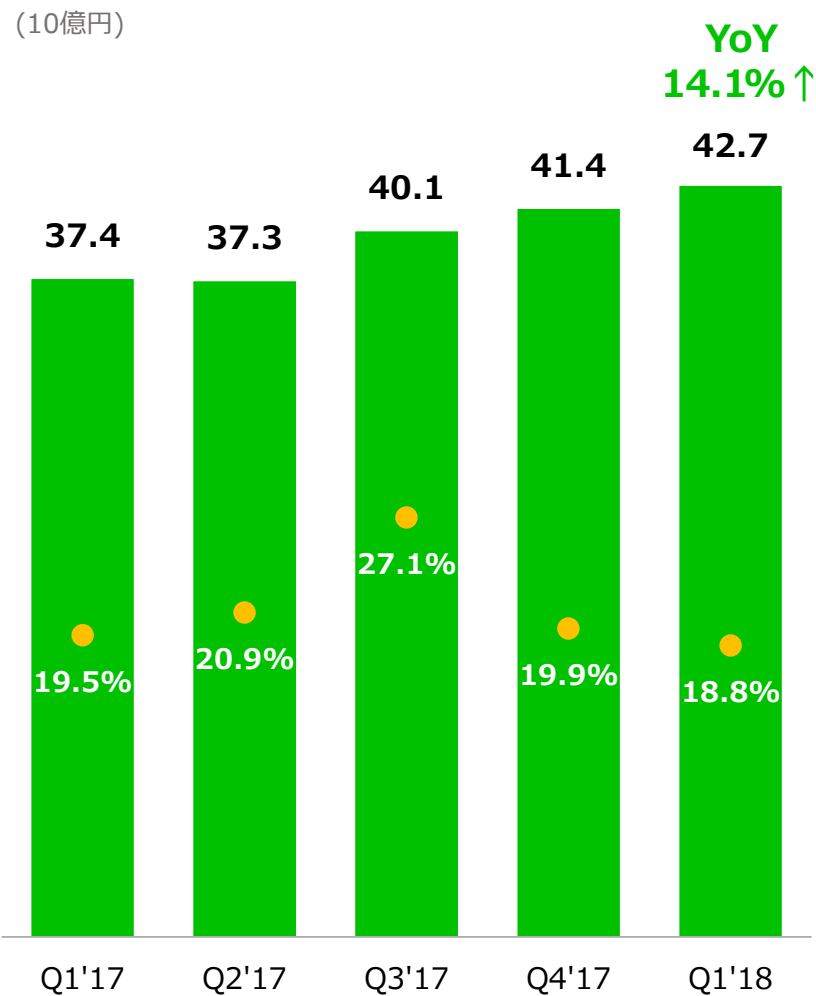
地域別売上



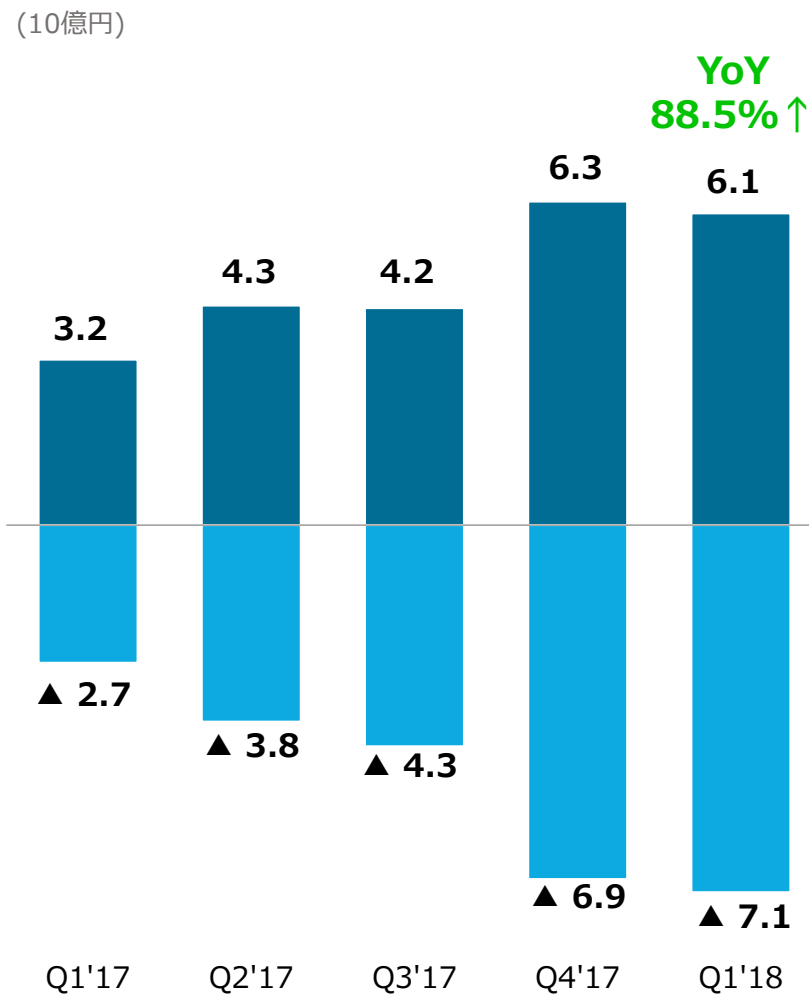
注) 連結財務諸表の過年度の売上収益等は遡及修正せず、利益剰余金のみ調整。ただし、IR説明資料の過年度の数値は、当期との比較のため、影響が大きい売上収益のグロス表示のみを簡便的に調整

セグメント別売上収益及び営業収益率

コア事業 | 売上収益・営業利益率



戦略事業 | 売上収益・営業利益



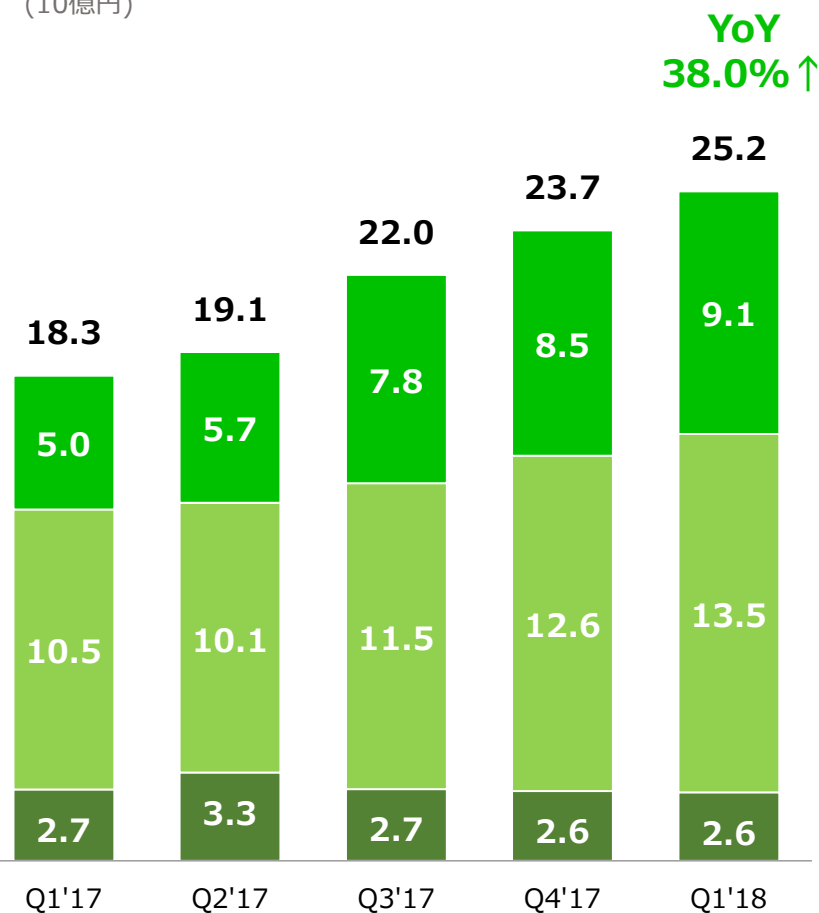
コア事業 | 広告

IFRS15導入による 会計処理の変更

- 2018年12月期よりIFRS15が適用され、従来はアカウント広告のうち代理店経由で販売していた広告について売上をネット処理していたが、今後はグロス計上に変更
- 利益額は影響は軽微であるものの、一部の売上額が増額

■ ポータル ■ アカウント ■ ディスプレイ

(10億円)



公式アカウント数

(件)

Q1'17	Q2'17	Q3'17	Q4'17	Q1'18
567	605	631	645	657

*グローバル有料アカウント基準

LINE@アカウント数

(千件)

Q1'17	Q2'17	Q3'17	Q4'17	Q1'18
4,725	5,413	6,085	6,710	7,327

*グローバルアクティブアカウント基準

LAPインプレッション数

(百万インプレッション)

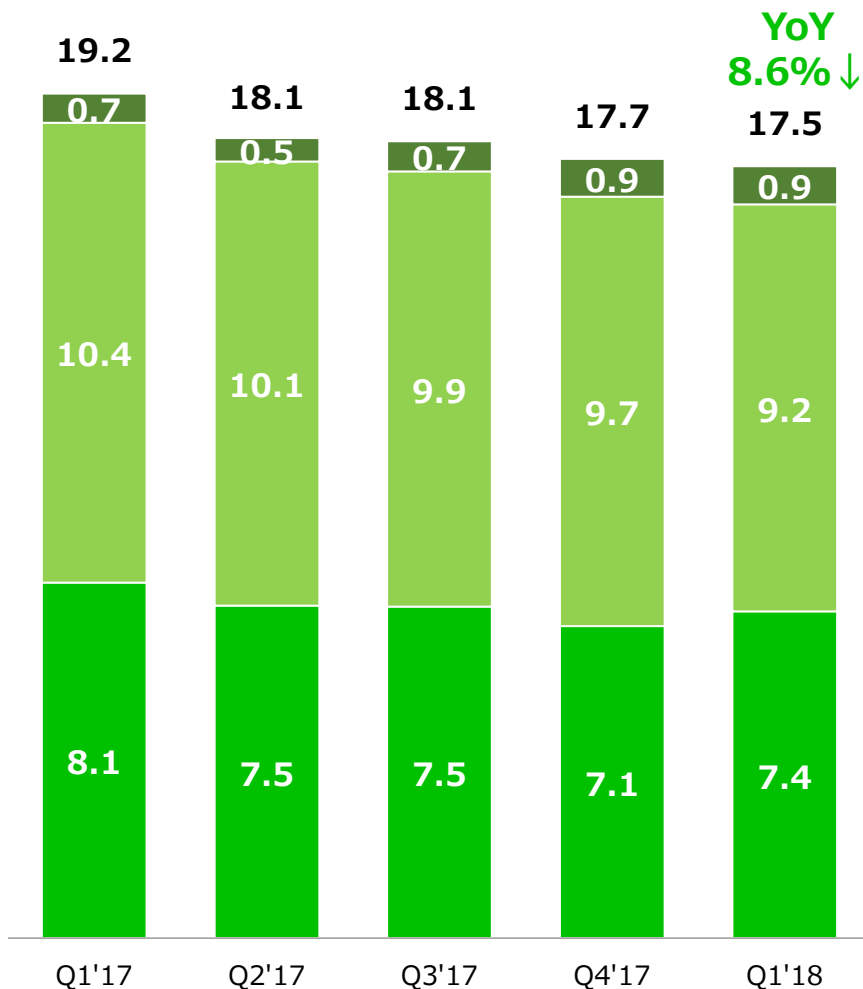
Q1'17	Q2'17	Q3'17	Q4'17	Q1'18
12,275	14,668	15,940	15,985	17,649

* LAP: LINE Ads Platform

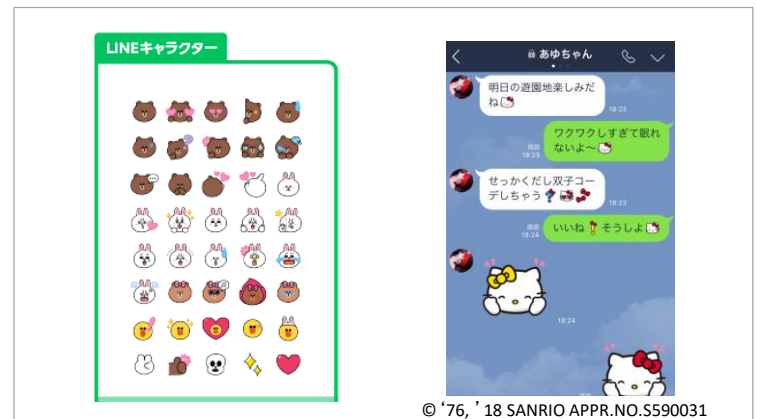
コア事業 | コミュニケーション・コンテンツ・その他

■ コミュニケーション ■ コンテンツ ■ その他

(10億円)



LINE絵文字販売開始



新規ゲームタイトル



「ジャンプチ ヒーローズ」
3月28日のサービス開始から
1週間で100万ダウンロード



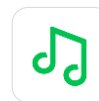
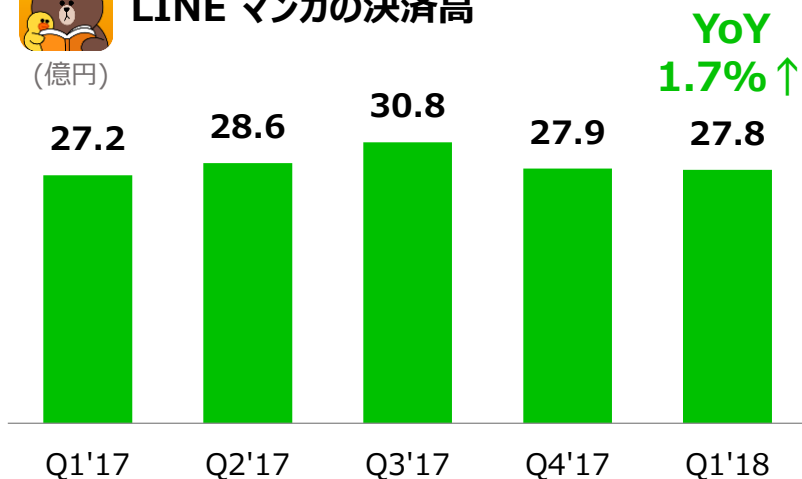
MMORPG「ガーディアンズ」
4月13日より事前登録開始

コア事業 | コミュニケーション・コンテンツ・その他



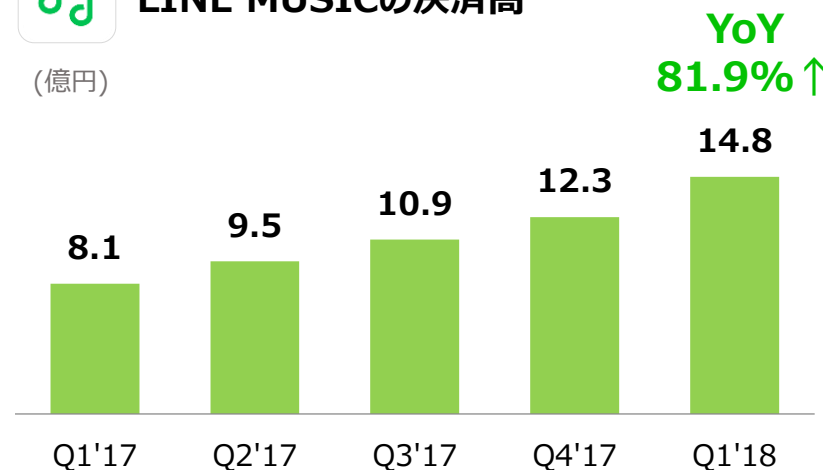
LINE マンガの決済高

(億円)



LINE MUSICの決済高

(億円)



LINEバイト (株式会社AUBE)

- 4月1日で連結子会社化
(LINE持分49%から60%に変更)
- サービス開始から3年で1,200万人超が利用

LINEキャリア (LENSA株式会社)

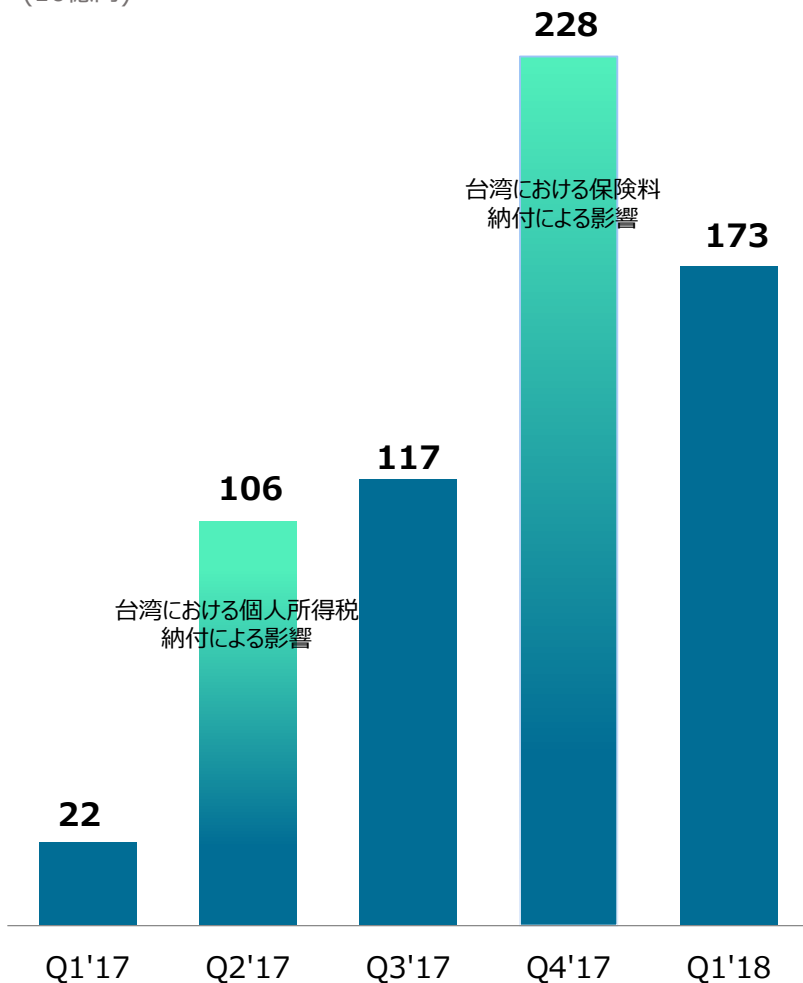
- LENSEA株式会社設立
 - エン・ジャパン株式会社と共同出資による新会社 (LINE持分49%)
- LINEキャリア、転職求人情報等の掲載・配信事業サービスを提供

戦略事業 | LINE Payの進捗状況

LINE Pay

LINE Payの決済高

(10億円)



グローバル決済高

- 台湾の季節要因により決済高前四半期対比減少
- 日本の決済高前四半期対比20%増加
- タイ、大手キャリアAISの資本参加

国内機能拡充

- Walletタブ導入
- 公共料金の請求書支払い開始
- 支払い時に「LINEポイント」が利用可能
- 個人間送金活性化キャンペーンを第2四半期中実施予定



戦略事業 | LINE Pay 日本での事業進捗

- LINE Pay スマートフォン決済対応箇所、国内52,000箇所
- LINE Pay (JCB加盟店)カードで決済可能店舗数はグローバルに3,000万店舗以上
- LINE Pay 決済時に、LINEアカウントを友だち追加する機能の実装

LINE Pay 加盟店

第1四半期に新たに加わった大手加盟店



LINE Pay対応自動販売機

KIRIN



LINE Pay端末展開

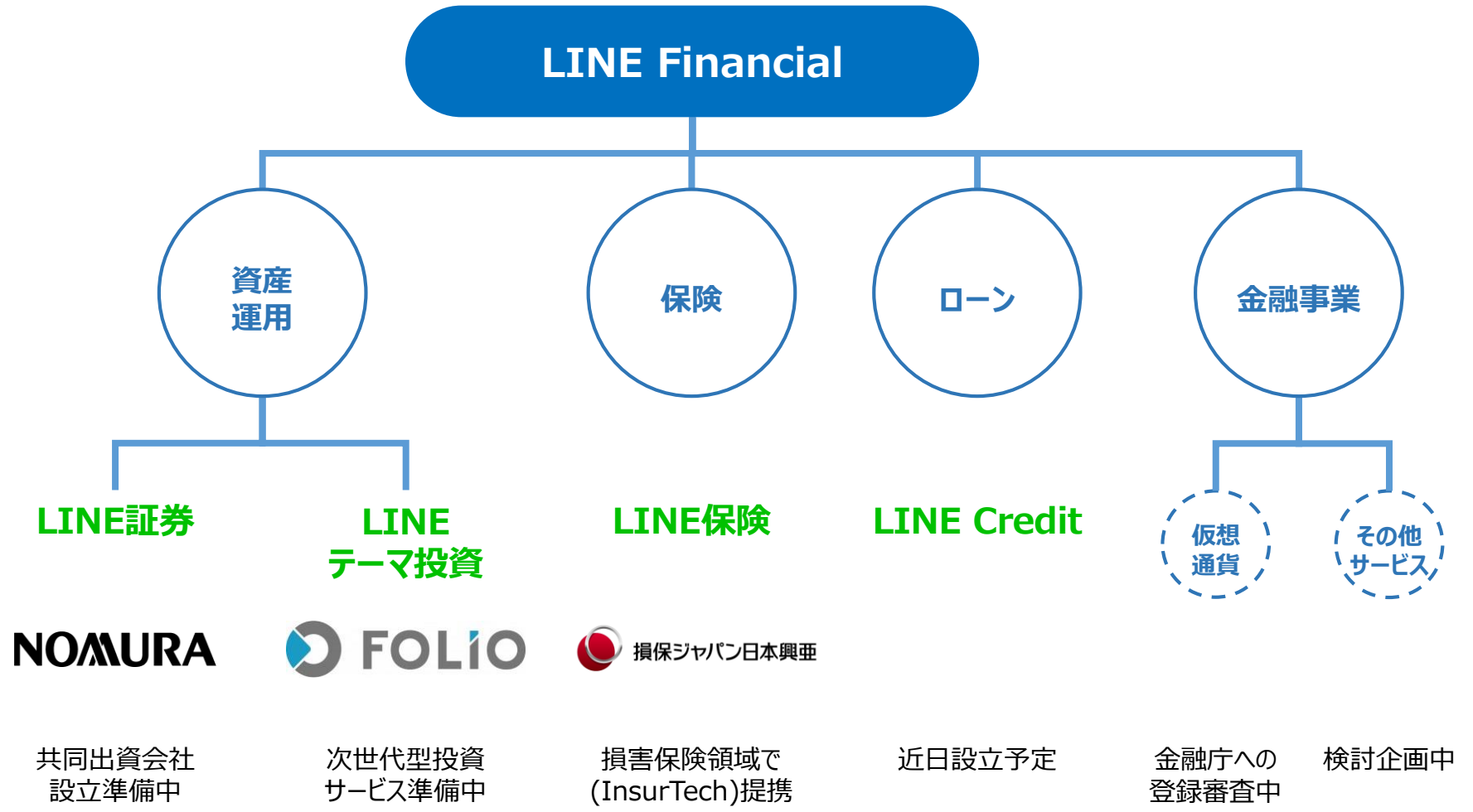
- LINE PayのQRコード決済に対応した加盟店の開拓
- 店舗へのLINE Payブランド認知



NETSTARS

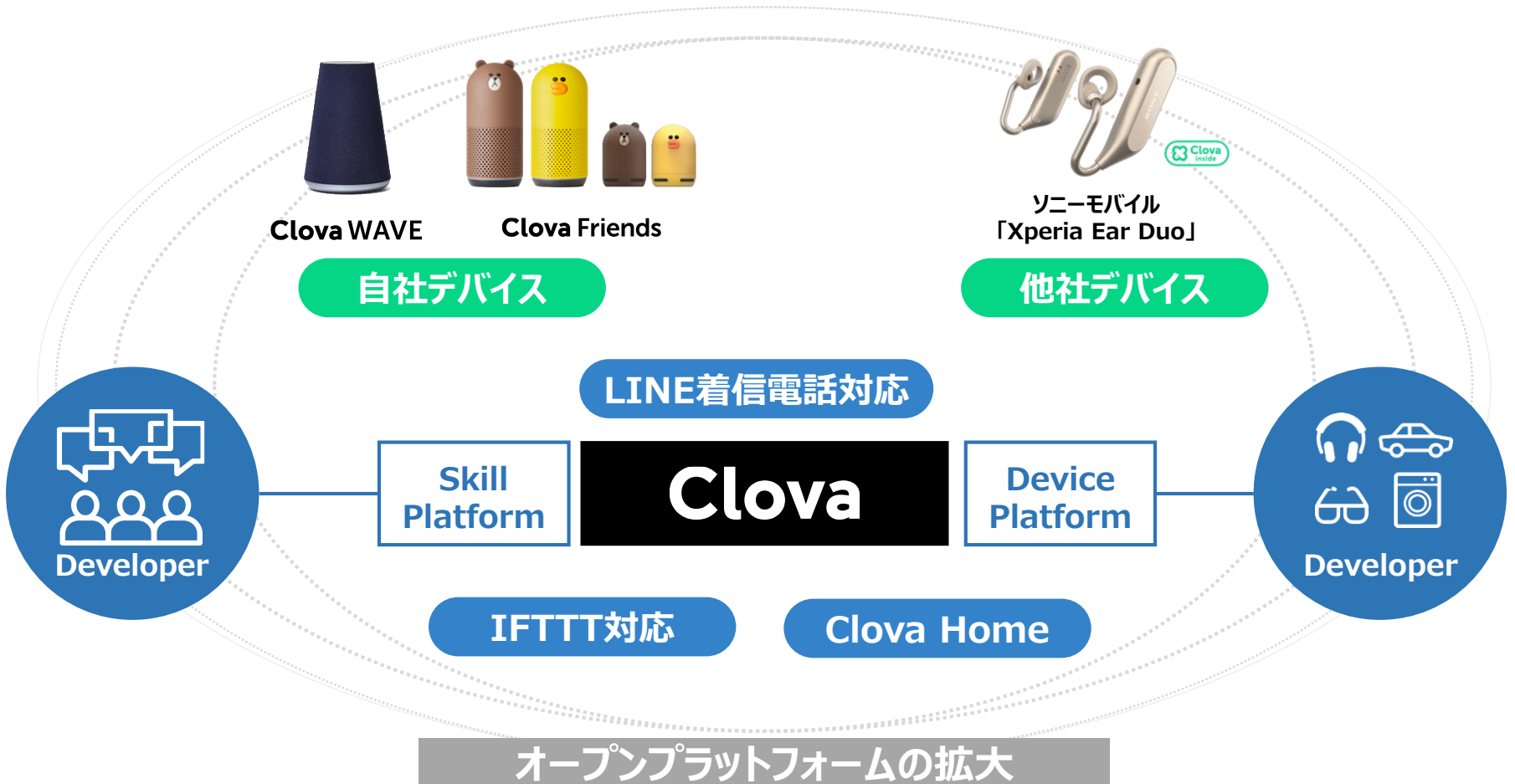
資本業務提携

戦略事業 | LINE Financialの進捗状況



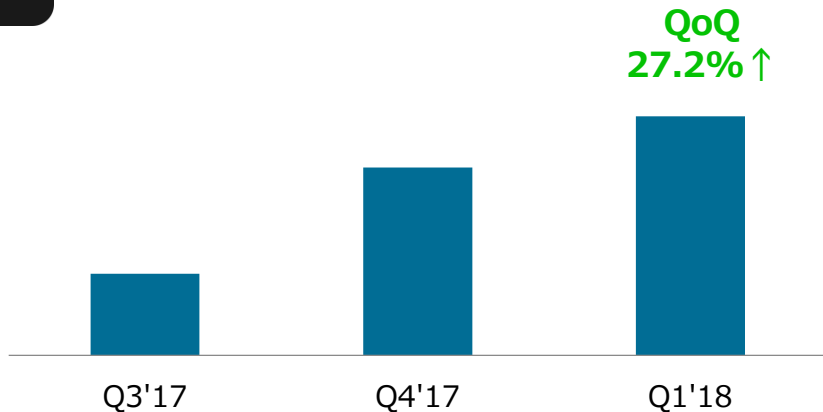
戦略事業 | AIサービスの進捗状況

- オープンプラットフォーム化への取り組みとして、IFTTT対応、及び「Clova Home」提供を開始
- 外部デバイスパートナー製品との「Clova」連携、家電量販店等の販売ルートをさらに拡大
- 新製品「Clova mini」第2 四半期発売予定

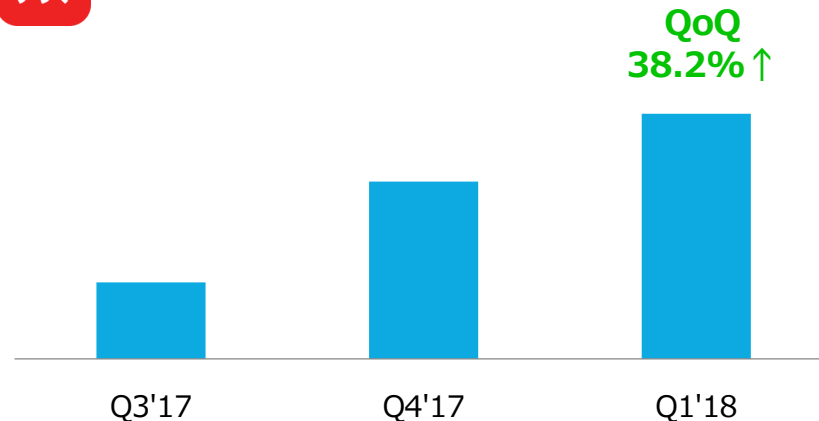


戦略事業 | コマースの進捗状況

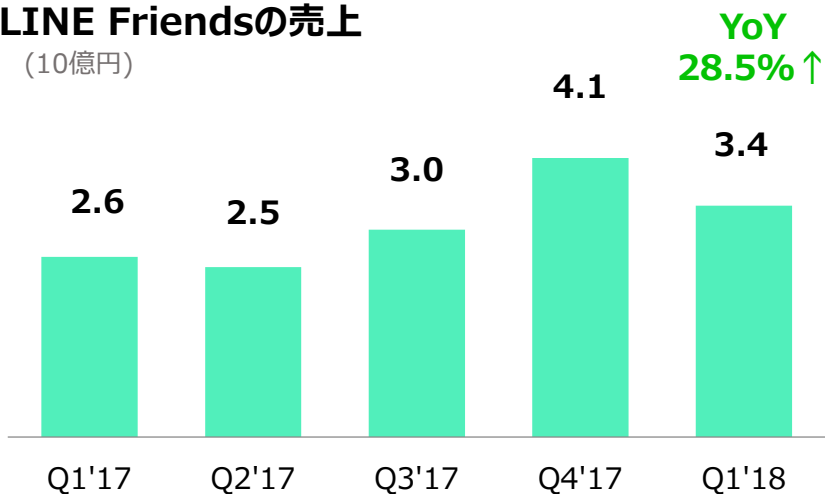
LINE ショッピング LINEショッピングの取扱高



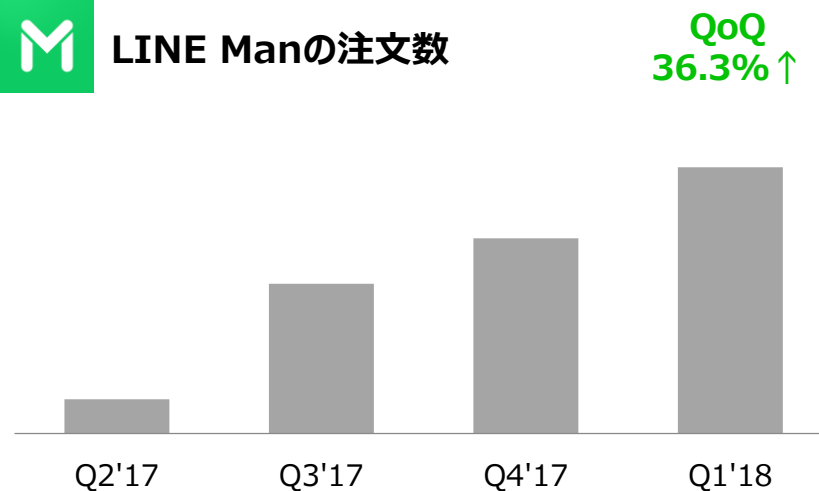
LINE デリマ LINEデリマの取扱高



LINE Friendsの売上
(10億円)



M LINE Manの注文数



**2018年12月期第1四半期
財務セクション**

2018年12月期第1四半期連結業績

(百万円)	Q1'18	Q4'17	Q1'17	成長率	
				Q/Q	Y/Y
営業収益	50,209	48,387	40,981	3.8%	22.5%
売上収益	48,736	47,891	40,651	1.8%	19.9%
営業利益	1,246	599	4,025	108.2%	-69.0%
営業利益率(%)	2.5%	1.2%	9.8%	+1.2%p	-7.3%p
コア事業 売上収益	42,713	41,399	37,424	3.2%	14.1%
コア事業 営業利益	8,038	8,241	7,289	-2.5%	10.3%
営業利益率(%)	18.8%	19.9%	19.5%	-1.1%p	-0.7%p
戦略事業 売上収益	6,063	6,293	3,216	-3.7%	88.5%
戦略事業 営業利益	-7,141	-6,885	-2,676	3.7%	166.9%
営業利益率(%)	-217.8%	-209.4%	-183.2%	-8.4%p	-34.6%p
共通 営業収益	1,433	694	341	106.6%	319.7%
共通 営業利益	349	-757	-588	-146.1%	-159.4%

注) 当期との比較のため、過年度の数値はIFRS15の影響を売上と営業費用に調整

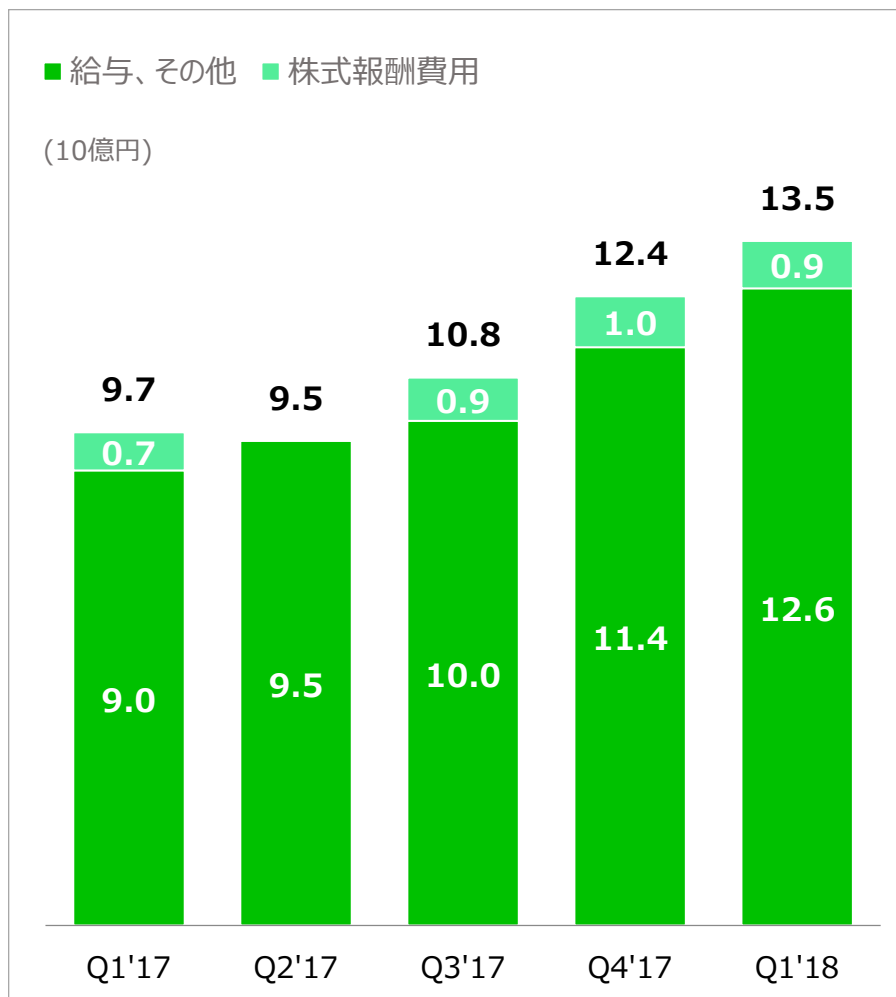
営業費用

(百万円)	Q1'18	Q4'17	Q1'17	成長率	
				Q/Q	Y/Y
営業収益	50,209	48,387	40,981	3.8%	22.5%
営業費用	48,963	47,788	36,956	2.5%	32.5%
決済手数料及びライセンス料	7,306	7,269	7,684	0.5%	-4.9%
販売手数料	3,011	2,428	1,873	24.0%	60.8%
従業員報酬費用	13,493	12,405	9,718	8.8%	38.9%
マーケティング費用	3,931	5,081	4,026	-22.6%	-2.3%
インフラ及び通信費用	2,601	2,477	2,142	5.0%	21.4%
外注費	7,937	7,234	4,815	9.7%	64.9%
減価償却費及び償却費	2,329	2,262	1,476	3.0%	57.8%
その他の営業費用	8,355	8,632	5,222	-3.2%	60.0%
営業利益	1,246	599	4,025	108.2%	-69.0%
営業利益率(%)	2.5%	1.2%	9.8%	+1.2%p	-7.3%p
継続事業に係る税引き前四半期利益	-138	-3,053	3,566	-95.5%	-103.9%
法人所得税	-1,636	-919	-1,931	78.0%	-15.3%
継続事業に係る四半期純利益	-1,774	-3,972	1,635	-55.3%	-208.5%
四半期純利益	-1,770	-3,973	1,632	-55.5%	-208.4%

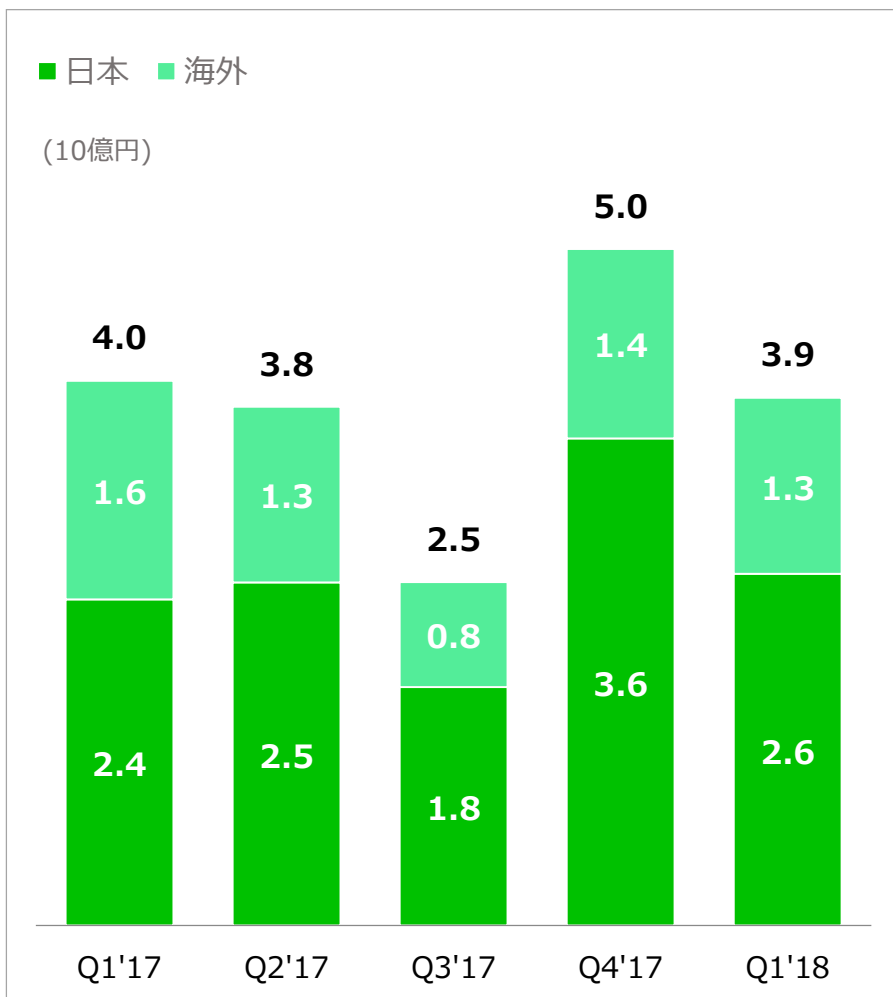
注) 当期との比較のため、過年度の数値はIFRS15の影響を売上と営業費用に調整

従業員報酬費用及びマーケティング費用

従業員報酬費用



マーケティング費用



2018年12月期第1四半期補足説明

株式報酬費用

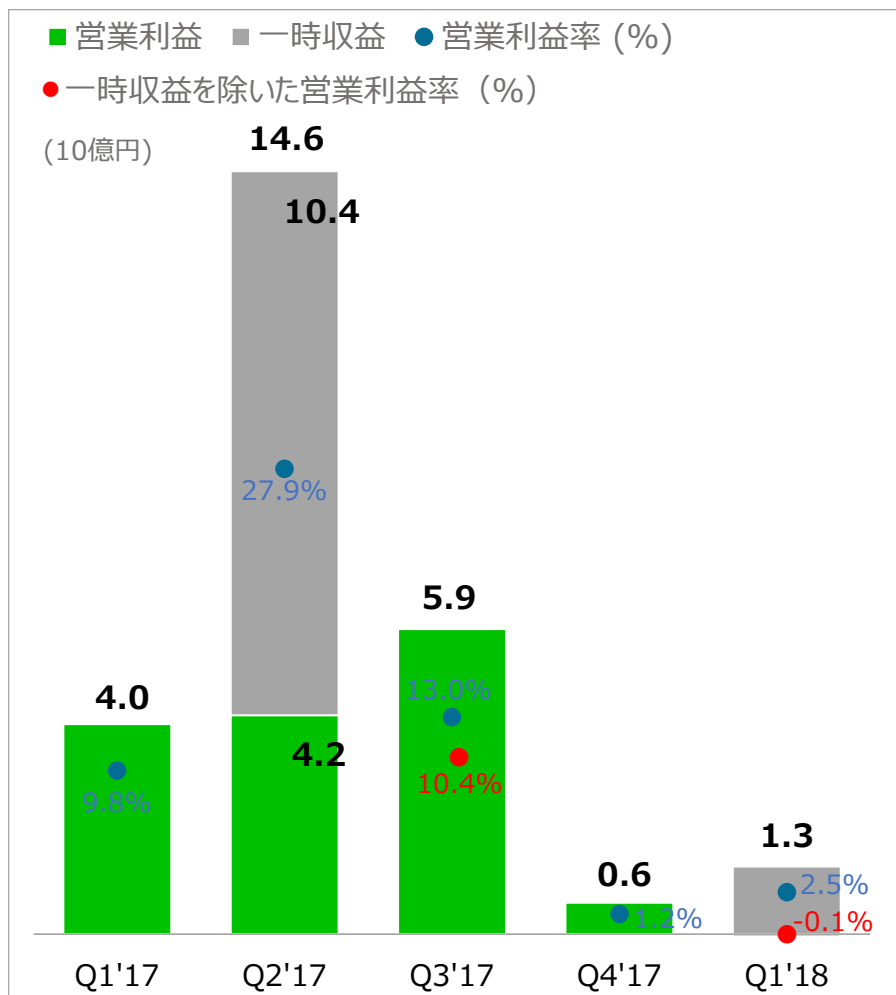
- 業績向上や企業価値増大に対するリテンション施策として、株式給付信託（2018 J-ESOP）の追加拠出を4月9日に決議

2018年第2四半期以降の株式報酬費用計上スケジュール

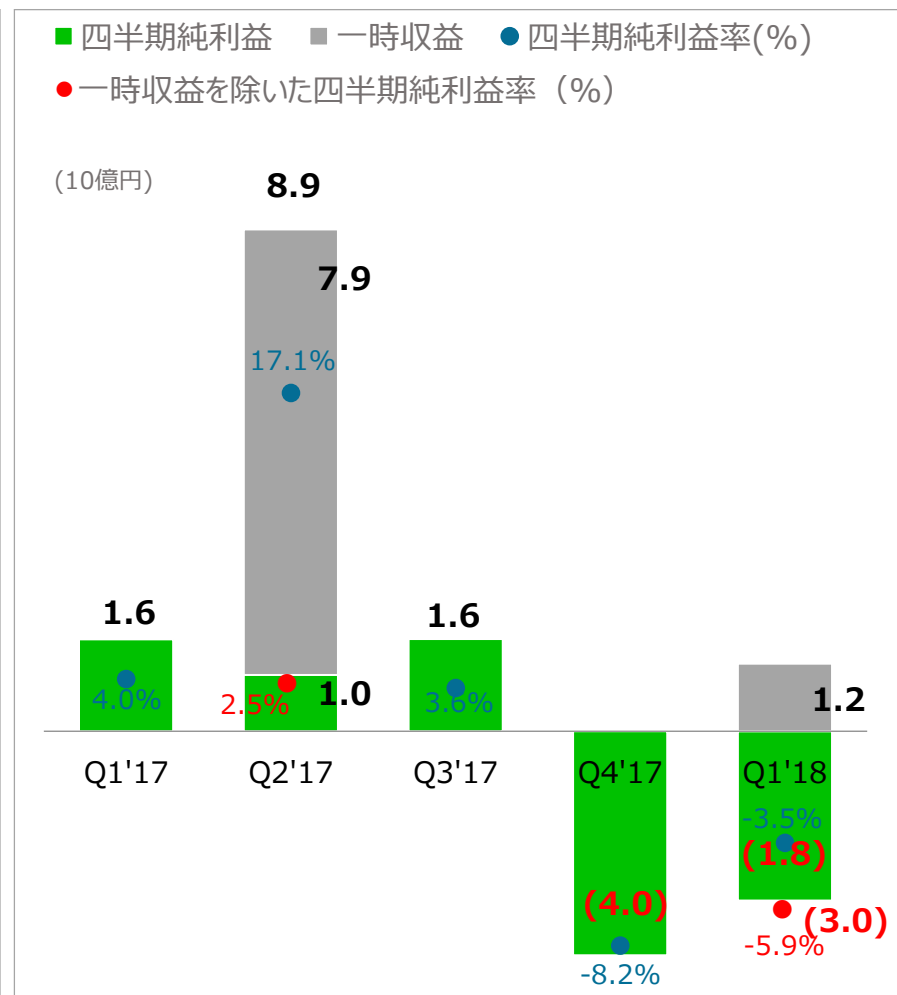
(億円)	FY18	FY19	FY20	FY21
2017 J-ESOP/SO	22	18	7	2
2018 J-ESOP	14	23	11	2
合計	36	41	18	4

営業利益及び四半期純利益

営業利益（利益率）



四半期純利益（利益率）



添付資料

IR 公式アカウントのご紹介

LINEでは、IRに関する公式アカウント「LINE IR News」を開設いたしました。
公式アカウントを「友だち追加」くださった方には、IR開示や決算情報のほか、プレスリリースやCSR情報からピックアップした最新情報をお届けします。

● 友だち追加の方法

1. 以下のQRコードを読み取るか、アカウント名を検索してください。

・ QRコード



・ アカウント名の検索方法

「その他」>「公式アカウント」>「アカウント名、ID、業種で検索」より、
「@lineir_jp」で検索してください。

2. 「LINE IR News」を友だち追加

・ 認証ページにて注意事項をご確認の上、「同意する」ボタンを押してください。



過去5四半期 営業収益

(百万円)	Q1'17	Q2'17	Q3'17	Q4'17	Q1'18
営業収益	40,981	52,273	44,833	48,387	50,209
売上収益	40,652	41,579	44,342	47,890	48,736
コア事業	37,424	37,300	40,124	41,399	42,713
広告	18,254	19,145	22,036	23,712	25,190
アカウント広告	10,543	10,148	11,509	12,619	13,487
ディスプレイ広告	5,033	5,680	7,833	8,476	9,128
ポータル	2,678	3,317	2,694	2,618	2,575
コミュニケーション	8,067	7,548	7,526	7,084	7,415
コンテンツ	10,441	10,080	9,879	9,744	9,243
その他	662	527	683	858	865
戦略事業	3,216	4,271	4,219	6,293	6,063
LINE FRIENDS	2,642	2,494	3,040	4,092	3,395
Fintech/AI/コマース/モバイル ¹⁾	574	1,777	1,179	2,201	2,668
共通	341	10,702	489	694	1,433

注) 当期との比較のため、過年度の数値はIFRS15の影響を売上と営業費用に調整

1) 第2四半期より持分法計上

過去5四半期 営業費用

(百万円)	Q1'17	Q2'17	Q3'17	Q4'17	Q1'18
営業費用 セグメント別	36,955	37,670	38,982	47,788	48,963
コア事業	30,135	29,492	29,261	33,158	34,675
戦略事業	5,892	8,095	8,521	13,178	13,205
共通	928	83	1,200	1,452	1,083
営業費用 勘定科目別	36,955	37,670	38,982	47,788	48,963
決済手数料及びライセンス料	7,684	7,340	7,296	7,269	7,306
販売手数料	1,872	1,934	1,978	2,428	3,011
従業員報酬費用	9,718	9,547	10,799	12,405	13,493
マーケティング費用	4,026	3,832	2,538	5,081	3,931
インフラ及び通信費用	2,142	2,243	2,225	2,477	2,601
外注費	4,815	5,622	6,338	7,234	7,937
減価償却費及び償却費	1,476	1,541	1,870	2,262	2,329
その他の営業費用	5,222	5,611	5,938	8,632	8,355

注) 当期との比較のため、過年度の数値はIFRS15の影響を売上と営業費用に調整

LINE